

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

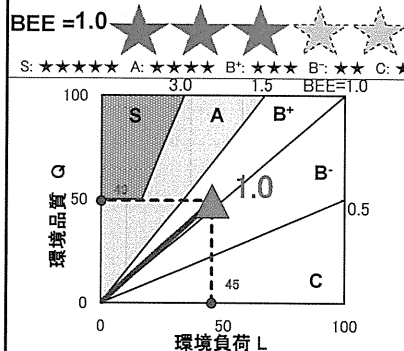
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)デモア長岡京市長岡 新築	階数	地上5F
建設地	京都府長岡京市長岡2丁目118番3	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地区	平均居住人員	26 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年11月 予定	評価の実施日	2025年4月28日
敷地面積	1,084 m ²	作成者	TKI設計 矢田谷一輝
建築面積	746 m ²	確認日	2025年4月28日
延床面積	2,706 m ²	確認者	TKI設計 鳴戸元基

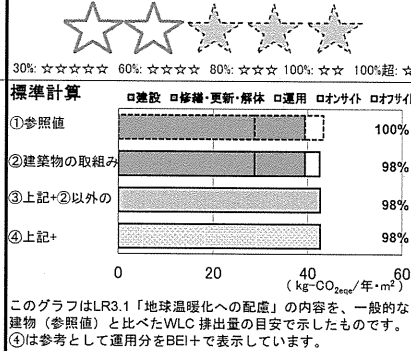
外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

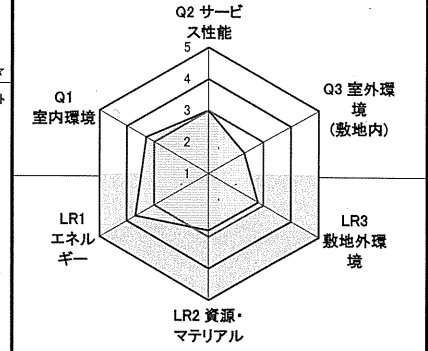
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



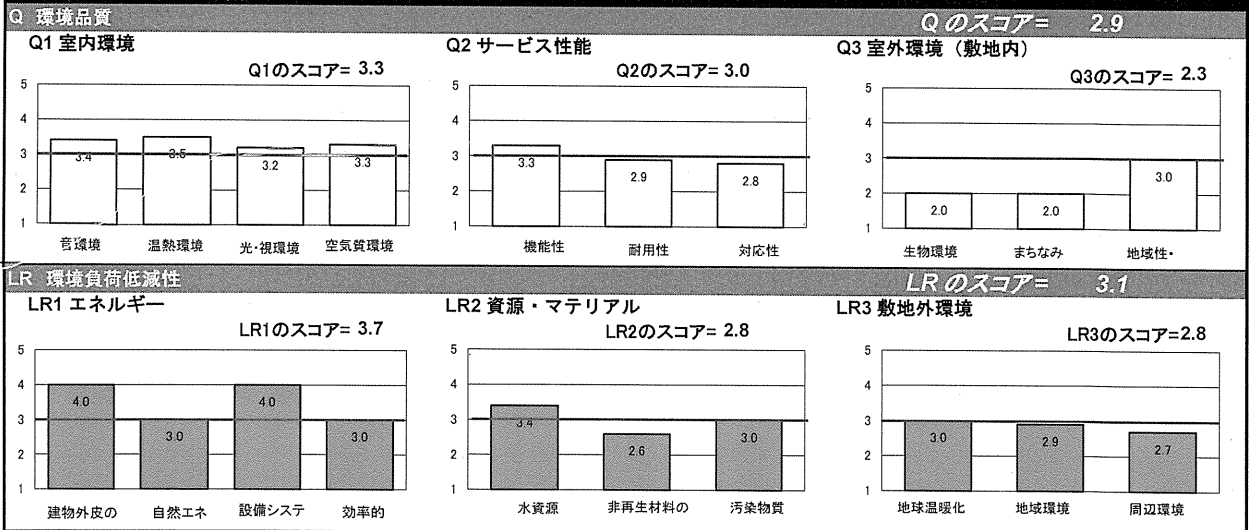
2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	その他
特になし	特になし
Q1 室内環境 昼光率の高い窓を採用	Q2 サービス性能 風除室の1扉と2扉の間を広くとって埃が入らないようにしている。
Q3 室外環境 (敷地内) 植栽を多く設置している。	
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 特になし
LR3 敷地外環境 特になし	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。

■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される